

標準様式例7-2（コンサルタント）

第1回、最終） 契約変更の内容

変更契約年月日	令和6年10月24日
契約業者	株式会社復建技術コンサルタント 東京支店
契約業者の住所	東京都千代田区内神田二丁目16番9号
業務の名称	R5前橋笠懸道路他環境調査業務
業務場所	高崎河川国道事務所管内
業務区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要(変更した内容について記述する)	本業務は、上武道路事業、前橋笠懸道路事業、渋川西バイパス事業、綾戸バイパス事業に係わる重要な動物等に関する調査、予測、および三国防災事業に係わる水環境等に関する調査行う。 なお、調査、予測結果について過年度調査結果とあわせて総合的にとりまとめ、保全対策等検討及び予測評価、環境保全措置検討等を行うものである。 ・前橋笠懸道路環境調査 猛禽類調査 1式 ・渋川西バイパス環境調査 猛禽類調査 1式 ・綾戸バイパス環境調査 猛禽類調査 1式 ・三国防災環境調査 水環境調査 1式 ・上武道路環境調査 水生昆虫類影響検討 1式
履行期間(自)	令和5年11月15日
履行期間(至)	令和6年10月31日
変更前の契約金額	55,330,000 円(税込み)
変更金額	10,098,000 円(税込み)
変更後の契約金額	65,428,000 円(税込み)

変更理由	1. 前橋笠懸道路環境調査 植物調査 既往成果より重要種の調査・把握が必要になったため増工する。 2. 渋川西バイパス環境調査 騒音予測検討 過年度実施した騒音予測及び遮音壁の設置検討について、当時の遮音壁の 設置範囲を見直すため、現在の設計条件に基づいた騒音予測及び遮音壁の設 置検討と、過年度の遮音壁設置範囲の妥当性の確認の必要が生じたこと から、 増工する。 3. 三国防災環境調査 ・水環境調査の進捗に伴い現地精査の結果、調査回数を減工する。 ・新三国トンネル堆積物調査 新三国トンネル内の排水施設に堆積した堆積物の除去にともない処分 方法の 検討を行うため、堆積物の分析に係る分析項目を増工する。 4. 上武道路環境調査 沿道に生息しているホタルについて、道路照明及びヘッドライトに関する 保全対 策の検討の必要が生じたことから、上武道路環境調査を増工する。
-------------	--